



# 第16回 「おたる案内人」マイスター 検定試験問題

2024年3月10日

小樽観光大学校

\*合格発表は下記のホームページでご確認できます。  
\*URL:<http://www.otaru-kd.com>



各設問で選択問題は番号で、また記述問題は決められた字数で記入しなさい。  
(制限時間90分)

問1

昭和50年代に「観光」が小樽で叫ばれた際に、多くの人々はとまどいました。その理由には大きく2点ありました。「観光するほど落ちぶれていない」という世界的偏見と、もう一つである小樽の特性は次のどれでしょうか。

1. 観光は主に若者を対象とするものだから高齢化する小樽に相応しくない
2. 出掛けて大金を稼ぐ卸売業で発展した小樽は、待って小金を稼ぐのは相応しくない
3. 観光は世相に敏感な産業だから、衰退する小樽には相応しくない
4. 小樽には観光資源は少ないから相応しくない

問2

小樽観光は古い建物を残しつつ現代的な用途で生かす特徴を持っていますが、この歴史的建造物再生で似ている観光地は次のどれでしょうか。

1. 京都府京都市東区
2. 東京都新宿区
3. 滋賀県長浜市
4. 沖縄県那覇市

問3

小樽が現在のような観光地となる以前に、オタモイ海岸が観光開発されました。そのなかでオタモイ龍宮閣はいつ誕生したでしょうか。

1. 明治34年
2. 大正12年
3. 昭和9年
4. 昭和27年

問4

日本の高度経済成長期(昭和30～48年)に女性の社会進出が増えましたが、そんな女性層を対象に観光情報を提供した雑誌は次のどれでしょうか。

1. Bis
2. 女性自身
3. 装苑
4. an・an

問5

一般的な観光の楽しみを「るるぶ」と現在のJTBが名づけました。その意味は次のどれでしょうか。

1. ルックルック、ルンルン、ブラブラ
2. 観る、食べる、遊ぶ
3. 来る、語る、ラブ
4. 汁、煮る、昆布

問6

小樽運河保存運動の一環として若者が中心となって行われたイベント名は次のどれでしょうか。

1. サマーフェスティバル
2. ポートフェスティバル
3. ワインカーニバル
4. ウィンターフェスティバル

問7

「おたる案内人」ボランティア観光ガイドの会のように、観光客にガイドをして豊かな観光を提供する団体が小樽には3つありますが、ほかに「おもてなしボランティアの会」ともう一つは次のどれでしょうか。

1. 小樽観光クラブ
2. 小樽青年会議所まちづくり部会
3. 小樽観光ガイドクラブ
4. 小樽商工会議所青年部観光部会

**問8**

小樽市内中心部には徒歩で散策できる観光拠点(コース)が形成されつつありますが、下記のうち代表的なコースは次のどれでしょうか。

1. 堺町→南運河→銀行街→色内大通り→北運河→手宮線
2. 堺町→銀行街→花銀→公園通り→小樽公園→中央通り→手宮線
3. 堺町→入船通り→国道5号→都通り→南運河→手宮線
4. 堺町→水天宮の丘→花銀→都通り→梁川通り→手宮線

**問9**

今回の「小樽雪あかりの路」は第何回になるでしょうか。

1. 第26回
2. 第25回
3. 第24回
4. 第23回

**問10**

「小樽雪あかりの路」の創始者の1人である山口保氏が思い描いたのは「雪あかりの路は単なるイベントではなく小樽の冬の〇〇〇となってほしい」と言いました。その言葉は次のどれでしょうか。

1. 抒情詩
2. 風物詩
3. 叙事詩
4. 物語詩

**問11**

「小樽雪あかりの路」のタイトルの原案となった詩集を発表した作家は誰でしょうか。

1. 高村光太郎
2. 小林多喜二
3. 石川啄木
4. 伊藤 整

**問12**

今回の雪あかりの路に参加した台湾から来たボランティア団体の名称は次のどれでしょうか。

1. eVol
2. OKOVO
3. 橙
4. 友好

**問13**

今年初めて小樽芸術村会場の会場設営に協力していただいたのは次のどれでしょうか。

1. 消防署
2. 自衛隊
3. 海上保安庁
4. 警察署

**問14**

今回の小樽雪あかりの路開会式が行なわれたのは次のどれでしょうか。

1. 北運河
2. 浅草橋街園
3. 運河プラザ
4. 中央橋街園

**問15**

「小樽雪あかりの路」は当初どのような目的で企画されたイベントだったのでしょうか。

1. インバウンド集客
2. 大震災への鎮魂
3. 小樽の冬季観光の活性化
4. さっぽろ雪まつりとの連携

**問16**

「小樽雪あかりの路」での造形物は何と呼ばれているでしょうか。

1. モニュメント
2. オブジェ
3. 雪像
4. 雪造

**問17**

かつては市場が多かった小樽でしたが、残念ながら令和6(2024)年3月末で、また廃業する市場があります。それは次のどれでしょうか。

1. 小樽中央市場
2. 小樽中央卸市場
3. 三角市場
4. 鱗友朝市

**問18**

第25回小樽市都市景観賞が令和5(2023)年11月に2件発表されました。1件はOMO5小樽 by 星野リゾートでした。もう1件はある神社の参道等の整備でした。この神社は次のどれでしょうか。

1. 龍宮神社
2. 潮見ヶ岡神社
3. 住吉神社
4. 小樽稻荷神社

**問19**

次の内容に該当する建物はどれでしょうか。

「昭和8(1933)年建築。左右相称の鉄筋コンクリート造りで、ホール正面にはステンドグラスがあり、重厚な中にも華やかさが盛り込まれています。」

1. 小樽駅
2. 旧三井銀行小樽支店
3. 旧安田銀行小樽支店
4. 小樽市庁舎

**問20**

龍宮通りを運河方向に行き、右折して色内大通りを札幌方向に入り港側の歩道を歩いています。次のガイド内容で間違っているのはどれでしょうか。

1. 木骨石造2階建の旧早川支店です。この建物は明治37(1904)年の稲穂町大火で全焼したため再建されたもので、厚い土塗りの防火戸や隣との境界に設けられた袖壁など、防火に対する配慮がうかがわれます。また、斜め向かいの3階建ての建物は旧前掘商店で昭和初期の建築です。
2. 左手に見えるのは旧磯野支店倉庫でレンガ造りの3階建です。大正初期の建築で、小林多喜二の小説「不在地主」のモデルになった新潟県佐渡出身の商人である磯野進によって建てられました。
3. 今、皆さんが歩いているところは平坦ですが、右手の歩道から上はすべて緩やかな坂になっています。実はここは明治時代、埋立して陸地にしたところで、色内大通りは埋立前の海岸線なのです。堺町通りも昔の海岸線です。
4. ここが中央通りとの交差点です。前に見えるのは旧安田銀行です。中央通りの道路拡幅に伴い、平成13(2001)年に建物が斜め後方の現在地に曳き家され、解体を免れました。第2次世界大戦後は、富士銀行、北海経済新聞社、飲食店と継承され使われましたが、現在は使われていません。

## 記述式問題

次の各設問に200字前後の文章で述べなさい。(簡条書きは不可)

### 記述問題Ⅰ

観光は小樽の基幹産業となりましたが、更に多くの小樽市民が観光都市としての自覚を持つようになると、小樽の経済もよくなり、文化としても根付くようになります。そのためには小樽独自の学びも必要と思われます。あなたは「おたる案内人」カリキュラム(たとえば北前船、鯨など・・・)のほかに、更にどんな学びが必要と考えますか。

<まちづくり観光論より>

### 記述問題Ⅱ

「小樽雪あかりの路」が今までもこれからも目指しているものを、観光的側面と精神性(スピリット)の面について具体的に書きなさい。

<観光資源論より>

## 総合記述問題

次の設問に600字以上800字以内の文章で述べなさい。(簡条書きは不可)

近年、小樽は新たなホテル建設により滞在時間が長い観光客が増えています。今後、観光客の滞在時間が長くなることで、これまで以上に小樽や周辺を深く楽しんでいただく新たなメニューづくりも必要となってきます。

そこで、あなたなら滞在時間の長い観光客にどのような新たな観光メニューを考えますか。次の3つの中から一つ選択し、具体的かつ実現可能な提案を書きなさい。

\*簡条書き不可

\*選択した番号、メニューの目的、対象となる年齢層、実施する季節などを明記すること。

1. 小樽に連泊する滞在時間に余裕のある人を想定した広域観光のメニュー  
.....例えば小樽を拠点とした後志周遊など(どこで、何を、体験も含む)  
\*コースのみの提案不可
2. インバウンドを想定したメニュー  
.....例えば体験型観光や食を楽しむなど(言葉の問題をどのように解決するか)
3. 小樽の夜を楽しむメニュー  
.....例えばチェックインした後の夕方からの時間をどのように楽しむか  
.....小樽市民と交流するために、夜の花園繁華街を安心して楽しむための方法の提案  
(観光協会のナイトインフォメーションの活用方法など)



